



2021年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年6月11日

上場会社名 株式会社さくらさくプラス 上場取引所 東
 コード番号 7097 URL https://www.sakurasakuplus.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 義隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 中山 隆志 TEL 03-5860-9539
 四半期報告書提出予定日 2021年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年7月期第3四半期の連結業績（2020年8月1日～2021年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|-------|-----|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年7月期第3四半期 | 7,172 | 33.4 | 296 | 177.0 | 1,482 | 5.9 | 850 | △1.8 |
| 2020年7月期第3四半期 | 5,375 | — | 106 | — | 1,399 | — | 866 | — |

(注) 包括利益 2021年7月期第3四半期 849百万円 (△1.9%) 2020年7月期第3四半期 866百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年7月期第3四半期 | 208.16 | 192.17 |
| 2020年7月期第3四半期 | 229.13 | — |

- (注) 1. 当社は、2019年7月期第3四半期において四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年7月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 当社は2020年10月28日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2021年7月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2021年7月期第3四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
 3. 2020年7月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年7月期第3四半期 | 12,276 | 4,135 | 33.5 |
| 2020年7月期 | 8,055 | 2,283 | 28.3 |

(参考) 自己資本 2021年7月期第3四半期 4,115百万円 2020年7月期 2,283百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年7月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2021年7月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2021年7月期（予想） | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年7月期の連結業績予想（2020年8月1日～2021年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 9,613 | 26.0 | 462 | 91.9 | 1,683 | 12.6 | 1,069 | 14.5 | 259.92 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年7月期3Q | 4,275,100株 | 2020年7月期 | 3,780,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年7月期3Q | 一株 | 2020年7月期 | 一株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2021年7月期3Q | 4,083,877株 | 2020年7月期3Q | 3,780,000株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (重要な後発事象) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の停滞期から、個人消費や輸出に持ち直しの動きがみられるなど、一部に改善の兆しもありましたが、再び感染拡大に転じ、景気は先行き不透明なまま推移いたしました。2021年4月には一部地域を対象とした緊急事態宣言が再び発令されるなど新型コロナウイルス感染症の影響については依然として厳しい状況にあります。感染症の拡大による社会経済活動への影響は業種によって大きく異なり、回復のペースもばらつきがみられ、内外経済のリスク及び金融資本市場の変動等には引き続き留意する必要があります。

このような環境下、政府は2020年12月21日付で「新子育て安心プラン」を打ち出しました。同プランにおいては、待機児童の解消に向け2021年度から2024年度までの4年間で14万人分の保育の受け皿を整備する方針としており、同方針を背景に共働き世帯や女性の就業率は増加していくことが見込まれます。また、2021年4月時点、「こども庁」の創設を巡る政府の議論が活発になっており、政府予算のうち、子育て関連支出を国内総生産に占める割合を欧州諸国並みへ高める提言が報道されているなど、社会保障の支え手を増やし、子育てをしやすい環境をつくる保育の社会的な役割・重要性は中長期的にもますます高まることが予想されます。

株式会社さくらさくみらいを中心に保育事業を展開する当社グループにおいては、政府の方針を背景に当面は続くと思込まれる高い水準の保育需要を満たすべく、ニーズの旺盛な東京都を中心として認可保育所の新規開設を積極的に進めてまいります。

当第3四半期連結累計期間において、2021年1月1日に1施設、2021年4月1日に12施設の東京都認可保育所を新たに開設し、また、第4四半期連結会計期間には、2021年7月1日に以下の1施設の東京都認可保育所開設が予定されています。

(2021年1月開園)

さくらさくみらい下目黒 (目黒区)

(2021年4月開園)

さくらさくみらい弥生町 (中野区)

さくらさくみらい東品川 (品川区)

さくらさくみらい旭町 (練馬区)

さくらさくみらい西六郷 (大田区)

さくらさくみらい三好 (江東区)

さくらさくみらい下赤塚 (板橋区)

さくらさくみらい成増 (板橋区)

さくらさくみらい西永福 (杉並区)

さくらさくみらい東仲通り (中央区)

さくらさくみらい築地 (中央区)

さくらさくみらい蔵前 (台東区)

さくらさくみらい下谷 (台東区)

(2021年7月開園予定)

さくらさくみらい西日暮里 (荒川区)

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高7,172,224千円 (前年同四半期比33.4%増)、営業利益296,032千円 (前年同四半期比177.0%増)、経常利益1,482,318千円 (前年同四半期比5.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益850,091千円 (前年同四半期比1.8%減) となりました。

なお、当社グループは保育事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、3,861,287千円となり、前連結会計年度末と比べて2,250,276千円増加しました (前連結会計年度末比139.7%増)。これは主に、補助金等の未収入金が1,304,732千円増加したことや、現金及び預金が881,575千円増加したことによるものです。固定資産は、8,414,884千円となり、前連結会計年度末と比べて1,970,183千円増加しました (前連結会計年度末比30.6%増)。これは主に、施設の完成により建物及び構築物が1,432,492千円増加したことによるものです。この結果、資産合計は12,276,172千円となり、前連結会計年度末と比べて4,220,459千円増加しました (前連結会計年度末比52.4%増)。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、3,991,595千円となり、前連結会計年度末と比べて1,640,787

千円増加しました（前連結会計年度末比69.8%増）。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が1,027,183千円増加したことによるものです。固定負債は、4,148,720千円となり、前連結会計年度末と比べて727,435千円増加しました（前連結会計年度末比21.3%増）。これは主に、繰延税金負債が492,711千円増加したことによるものです。この結果、負債合計は8,140,315千円となり、前連結会計年度末と比べて2,368,222千円増加しました（前連結会計年度末比41.0%増）。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,135,856千円となり、前連結会計年度末と比べて1,852,236千円増加しました（前連結会計年度末比81.1%増）。これは主に、公募増資及び第三者割当増資の実施等に伴い資本金が491,202千円、資本剰余金が491,202千円それぞれ増加したことや、親会社株主に帰属する四半期純利益を850,091千円計上したことにより利益剰余金が増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月期の業績予想につきましては、2020年10月28日に「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止と予防等については各自治体とも連携して対策とその実行に継続して取り組んでおり、当社グループの開園計画は概ね予定どおりに進捗しております。また、当社グループの売上高は、主に各認可保育所における在園児数等に応じた自治体からの補助金等で構成されているため、新型コロナウイルス感染症の業績への影響は現時点においては軽微であると考えております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年7月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2021年4月30日) |
|--------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 799,385 | 1,680,961 |
| 未収入金 | 610,093 | 1,914,825 |
| その他 | 201,531 | 265,500 |
| 流動資産合計 | 1,611,010 | 3,861,287 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 5,435,110 | 6,867,602 |
| その他（純額） | 493,897 | 666,127 |
| 有形固定資産合計 | 5,929,008 | 7,533,730 |
| 無形固定資産 | 22,950 | 276,804 |
| 投資その他の資産 | 492,742 | 604,349 |
| 固定資産合計 | 6,444,701 | 8,414,884 |
| 資産合計 | 8,055,712 | 12,276,172 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 868,400 | 980,528 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 574,747 | 1,601,931 |
| 賞与引当金 | 164,707 | 320,038 |
| その他 | 742,952 | 1,089,097 |
| 流動負債合計 | 2,350,807 | 3,991,595 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,522,317 | 1,698,848 |
| 繰延税金負債 | 1,751,836 | 2,244,548 |
| その他 | 147,131 | 205,323 |
| 固定負債合計 | 3,421,285 | 4,148,720 |
| 負債合計 | 5,772,092 | 8,140,315 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 50,000 | 541,202 |
| 資本剰余金 | 235,504 | 726,706 |
| 利益剰余金 | 1,998,115 | 2,848,206 |
| 株主資本合計 | 2,283,619 | 4,116,115 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | — | △131 |
| その他の包括利益累計額合計 | — | △131 |
| 新株予約権 | 0 | — |
| 非支配株主持分 | — | 19,871 |
| 純資産合計 | 2,283,619 | 4,135,856 |
| 負債純資産合計 | 8,055,712 | 12,276,172 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年4月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年4月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 5,375,395 | 7,172,224 |
| 売上原価 | 4,602,554 | 6,045,269 |
| 売上総利益 | 772,840 | 1,126,954 |
| 販売費及び一般管理費 | 665,973 | 830,922 |
| 営業利益 | 106,866 | 296,032 |
| 営業外収益 | | |
| 補助金収入 | 1,927,793 | 2,020,867 |
| その他 | 10,464 | 8,611 |
| 営業外収益合計 | 1,938,258 | 2,029,478 |
| 営業外費用 | | |
| 開業準備費 | 592,662 | 753,202 |
| その他 | 52,953 | 89,990 |
| 営業外費用合計 | 645,616 | 843,192 |
| 経常利益 | 1,399,508 | 1,482,318 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 191 | 346 |
| 特別損失合計 | 191 | 346 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,399,317 | 1,481,971 |
| 法人税等 | 533,221 | 632,008 |
| 四半期純利益 | 866,096 | 849,963 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | — | △128 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 866,096 | 850,091 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年4月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年4月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 866,096 | 849,963 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | — | △131 |
| その他の包括利益合計 | — | △131 |
| 四半期包括利益 | 866,096 | 849,832 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 866,096 | 849,960 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | △128 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年10月28日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。上場にあたり、2020年10月27日を払込期日とする公募増資による新株式350,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ375,130千円増加しております。さらに、2020年11月30日に有償第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による払込みを受け、資本金及び資本剰余金がそれぞれ108,894千円増加しております。

また、当第3四半期連結累計期間において新株予約権の権利行使が行われ、資本金及び資本剰余金がそれぞれ7,177千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が541,202千円、資本剰余金が726,706千円となっております。

(重要な後発事象)

取得による企業統合

当社は、2021年6月11日開催の取締役会において、株式会社VAMOSの株式を取得し、子会社化することについて決議し、2021年6月11日に株式を取得しております。

(1) 株式取得の目的

株式会社VAMOSは、「ずっと寄り添い、見守り、あなたの成長を共に喜ぶ塾へ」というビジョンを掲げ、子どもひとりひとりに寄り添った個別カリキュラムを用いた指導を行う、中学受験を主なドメインとした学習塾で、都内3か所に展開しております。当社グループは、「子どもたちの成長が花開くよろこびやうれしさをともに」をキャッチフレーズとし、都内を中心に73園の保育所運営をしており、同社の子会社化により、保育対象年齢から中学受験に至るまで（子どもが成長し花開くまで）を一貫してサポートする体制が整うこととなり、グループ全体の企業価値向上と両社の更なる発展に寄与できるものと判断し、株式を取得することといたしました。

(2) 株式取得の相手先の名称

株式取得の相手先については、個人であり記載は省略いたしますが、当該個人株主と当社との間に記載すべき資本関係、取引関係及び人的関係はありません。

(3) 被取得企業の名称、事業の内容、規模

① 被取得企業の名称 株式会社VAMOS

② 事業の内容 1. 大学、高校、中学受験生に対する指導
2. 学習塾の経営

③ 資本金の額 1,500千円

(4) 株式取得の時期

2021年6月11日

(5) 取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

① 取得する株式の数 150株

② 取得価額 172,000千円（概算）

③ 取得後の持分比率 100%

(6) 支払資金の調達方法及び支払方法

自己資金により充当